

2017. 12. 3 香川県国営まんのう公園

昨年度の岩手県安比高原はさすがに遠いところでした。全体にチーム数も少なく、本県ではMEクラスが参加できませんでした。しかし、三重県との連合チームでWEチームを組織して参加し6位入賞という輝かしい成果を収めました。今年は、早くから選手を集めようと選手募集のチラシを作成し。大会会場で配布したり、ふるさと登録者にメールで誘ったりしました。そして、三重県協会、静岡県協会、東海中・高へお願いして連合チームが組めないか模索しました。その



甲斐あって、MJ,ME,MS,MV,XV,WSの6クラスにエントリーすることができました。MEクラスでは岐阜インカレの運営の中心となった3選手が参加してくれることになり、これまでで最大で最強の選手団となりました。当日会場で「信長公450」ののぼり旗の元に集結した過去最大の選手団を見て本当に嬉しい思いがしました。やはり大勢だと元気が出ます。円陣を組んで掛け声をかけ気合を入れると気持ちが高ぶりますしチームの一体感を感じます。

10時10分選手権クラス、10時20分その他のクラスが一斉にスタートしました。天候にも恵まれたこと、オール西日本選抜と言える運営スタッフの力量、広々とした会場、そして各県選手団の声援が全て合わさって大変盛り上がった大会となりました。



レースについては、MJ、MS、XV、WSではポイントを獲得することができましたが、各県ともレベルが高く手強い壁も感じました。今回のコースは、遊歩道が入り組むトレインをうまく使った確かなルート選択を要求される易しいようで手強いコースが組まれていたと思います。

現時点での成績は、ME/失格、MS/6位、MJ/7位、MV/失格、WS/3位、XV/3位

です。4クラスでポイントを獲得しました。団体総合成績では、静岡県11位(5.3点)、岐阜県14位(4.3点)、三重県19位(3.3点)となっています。

<MJ 1走 森清 星也>

全日本リレーでは今年は岐阜として走らせて頂き、とても楽しかったです。1走トップで帰って来ることはできませんでしたが、チームとしてポイントを獲得して貢献できて良かったと思います。ふるさと登録は岐阜なると思うので今後ともよろしくお願いします。今後も東海から岐阜チームを出せるように体制を整えて行きたいと思います。

<MJ 2走 熊澤 拓飛>

先日はお世話になりました。結果は少し残念でしたが、たくさんのものを学ばせていただきました。本当にありがとうございました。

<MJ 3走 羽田 拓真(三重県)>

個人的な結果としてはあまり満足出来ていませんが、チームにポイントをもらえたという点は良かったかなと思います。来年は残念ながら受験で参加できませんが、再来年浪人しなければふる

さと登録枠を使い是非参加させて頂きたいと思います。

<ME 1走 糸井川 壮大>

今回は残念ながらME クラスは記録を残すことが出来ませんでした。自分も直前に体調を崩して、万全のコンディションで臨めなかったことが悔やまれます。来年度は万全の準備をして、椈の湖の時のようなよい走りをしたいと思います。

<ME 2走 小野 真嗣>

せっかく選手権クラスを任せていただいたのに、失格になってしまい申し訳なく思っています。原因はポスト飛ばしで、円やレグ線が混み合っていたとはいえ、1個2個先を読むという基本を守っていれば防げたミスでした。道を走る部分が長いコースでしたのでマップコンタクトの機会は多かったはずで、いっそう悔やまれます。基本を疎かにしないオリエンテーリングの重要性を、改めて感じた大会でした。

<ME 3走 松下 睦生>

岐阜で就職したためはじめて岐阜県代表として出場させていただきました。個人のレースとしてはトップタイムだったのでベストを尽くせたと思います。来年はMEで優勝したいと思います。

<MS 3走 広江 淳良>

今回は岐阜県史上最大数の選手団を構成できて、とても良かったと思います。残念なクラスもありましたが、全体としてはまずまずの結果だったのではないのでしょうか。個人的には夏に急性虫垂炎の手術をしたり、大会直前に慌てて練習をして足を痛めたりと、またまたよいコンディションで大会にのぞむことができず、反省しています。臥薪嘗胆、来年こそは若い方々にいいところを見せられるように、準備・精進いたします。

<XV 2走 小八重 善裕 (三重県OL協会) >



先日の全日本リレー大会では参加チームの編成等、大変お世話になりました。

お陰様で、三重県OL協会としては今年度の競技者登録者全員が大会に参加することができ、大変感謝しています。私個人としましては鹿野様とXVチームを組むことができ、久しぶりにメダル獲得できましたので 来年に向けてのモチベーション高揚になったと思っています。ありがとうございました。

<XV 3走 宮林 修 (三重県OL協会) >

三重県でXVチームは編成できないところ、お誘いを受けて岐阜県と合同チームでXVに参加でき感謝でした。1走の鹿野さんが、ミスをされようで上位でタッチされなかったお蔭で、3走の小生は気楽になれました。(ゴメン鹿野さん)スペクターでは岡野さん、小八重さんの順でしたが、小八重さんが先にゴール、愛知の3走は尾和さんでしたから、いやだなと思いながら走りだしました。案の定2番に向かうところで前方から来る尾和さんに遭遇、あれ、何か変だな、左側にあるはずの池が右側に、... いかん、必死で尾和さんを追いかけてましたが、4番へ向かう途中で見失う。その後は一人旅、なかなか言うこと聞かない足でしたがそれなりにゴール、3位入賞と知らされ驚いた次第です。順位を意識していなかったのも、マイペースで走れたと思います。長くなってすみません。前夜祭と一緒にやれなかったのが残念でした。来年もご一緒できるといいですね。



<MV 1走 橋本 八州馬>

レグが交錯していて、素早く現在地がつかみにくかったです。大きなミスはせず、まあ実力通りだったと思います。ミスを起こしそうなところをしっかりと予測せずに雑に走ったのが原因の口

スと弱気のルートチョイスでのロスがいくつかあったのが残念です。2分くらいは縮められと思います。

<MV3走 牧戸 和之(三重県OL協会)>

今回は経験不足にも関わらず選手の1人として参加させていただきました事を感謝いたします。残念ながらチームとして失格になってしまいましたが、個人的にも簡単なミスで遅れてしまい納得のいかない内容でした。これからもトレーニング、練習を致しまして、また何かの機会が頂けるようでしたらその際にはチームに貢献できるように努力をしていきたいと思っております。ありがとうございました。

<XJ 2走 牧戸 悠生(三重県OL協会)>

伊勢志摩OLCの牧戸悠生です。先日はお世話になりました。残念ながら我々のチームは失格でしたが、この経験を生かして次回のウエスタンでは、失格しなければ2位だった実力を発揮したいと思います。今回の私たちの反省は、落ち着いてプレーすることです。自分も同じことのないように普段から心掛けようと思っております。ありがとうございました。



<WS 2走 村越 久子(静岡県OL協会)>

連合チームで参加させていただき有難うございました。予想通り、加納さんがWSトップで帰ってきました。落ち着いてスタートしなければならぬのに、スタート誘導が辿れず・・・、1までは簡単なルートを取ろうとしたのに、地図を読み切れず・・・。1までで貯金を食いつぶしてしまいました。不甲斐ないな～。今回は香川県での開催で気軽に一緒に走ろうとは声をかけづらくもありました。参加チームが少なくても1位の得点は6点になるとチーム作り、声のかけ方が違ってくるのにと、いつも思うことです。次回は福井県。これから精進しよう！と思っています。また、お世話になるかもしれません。よろしくお願ひいたします。

<WS 3走 鳥羽 都子>

今年は、WSに、三重・静岡・岐阜の東海連合で出場しました。無事、3位入賞し、表彰式では信長入城450年の幟を持ってステージに上がり、岐阜のアピールができたかな、と思います。女子シニアクラスは、数年前まで出れば優勝!がねらえたのですが、今年は、30代に入ったばかりの若い選手が参入し、関東チームに勝つのが難しくなりました。しかし、見渡せば、元日本代表選手とはいえ、私より年上の先輩たちがいいタイムで走っています。私も来年に向けて走力をつけて、いい勝負に持ち込めるようにならねば、と刺激を受けました。



来年も大会が盛り上がるように多くの人に大会参加を呼びかけていきたいと思っています。全日本リレー大会は様々な年齢層のオリエンティアにとって目標となる大会であると思います。しかし、なかなか3人のメンバーを集めるのが困難な県も少なくはありません。うまく連合チームを組むことができればオリエンテリング人口の少ない県も参加することができます。それがオリエンテリングの普及発展につながるわけです。

もう一つ今後課題としたいのは、若手、特に女子選手の参加を増やすことです。実は、学連からふるさと登録をしてくれている選手は結構たくさんいます。今回は、それらの方にも声をかけましたが、残念ながら選手は集まりませんでした。しかし、諦めずに来年も参加を呼びかけていこうと思っています。

<橋本 八州馬>